

学習課題(小学校3年生)



【理科】

＜学習内容＞「物の重さをくらべよう」

◆「物の重さくらべ」（教科書 121～125 ページ）について、取組シートやノートにまとめよう。

- (1) 教科書 121 ページを参考に、同じ大きさの「鉄の缶」と「アルミニウムの缶」、「プラスチックのスプーン」と「金ぞくのスプーン」など、形と大きさが似ている2つのものをさがし、手で持って重さをくらべてみましょう。形がにていると、重さも同じでしょうか。気付いたことをノートに書きましょう。
- (2) 見た目がにている、しおとさとうの重さをくらべます。どのようにしてくらべたらよいか、考えを書きましょう。また、教科書 122 ページを参考に、くらべかたをまとめましょう。
- (3) しおとさとうの体積を同じにして、重さをくらべます。どちらが重いと思うか、または、どちらも同じであると思うか、予想を書きましょう。
- (4) 教科書 123 ページ「じっけん2」を参考に、しおとさとうの体積を同じにして、重さをくらべましょう。
 - ① 手で持った時の手ごたえでは、どちらが重いでしょうか。
 - ② キッチンスケールやはかりを使うと、どちらが重いでしょうか。
- (5) (4)の実験の結果と、教科書 124 ページ「考えよう」「まとめ」を参考に、体積を同じにしたときの重さの違いについて、考えを書きましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、物は体積が同じでも重さは違うことがあることに気付くことを大切にしています。
- ・(2)のように、異なるものでも体積をそろえることで重さを比べることが出来ることに気付くことがとても大切です。「ケースに入れるとしたら、どのくらい入れたらよいか。」などと関わり、同じ量を入れなければ比べられないことに気付くようにしてください。